



PLUS ULTRA

富キャン Express

Vol.27



~ The emblem of HAKUOH UNIVERSITY ~ 白鷗大学足利高校富田校舎広報

The checker means five continents, the stripe means three oceans, and they express the posture that we'll have a good look at the world widely.

教頭挨拶 本気



教頭 須藤 敏哉

皆さんこんにちは、教頭の須藤です。今年も1日体験学習に大勢の皆さんの参加をいただきました。この場を借りて改めてお礼申し上げます。

処暑も過ぎ、まだ昼間は暑い日が続いていますが、朝夕は涼しい風が吹き渡り、気持ちのよい時期を迎えました。中学校生活最後の夏休みの終わりを迎え、いよいよ受験モードの高まりを感じている人も多いと思います。

これから皆さんは、志望校を決定し高校受験に臨むわけですが、こうした体験学習などを利用して、各高校の特色などをしっかりと理解することで、高校進学後に「こんなはずではなかった」、「思い描いていたイメージと違った」等後悔の無いように役立ててください。

さて、現在皆さんは、高校入試までまだ半年あると余裕を持っている人も多いかもしれませんが、しかし、私立高校は概ね一月に入るとす

ぐに入学試験を実施しますので、あと4ヶ月です。本校の第1回入試も1月5日に実施されます。試験の時期が早いということは、中学校3年間の勉強を一通り完成させる時期も早くしなければなりません。本校の入試は、難問・奇問の出題はありませんので、中学校での授業と教科書にしっかりと取り組みれば心配はいりませんが、くれぐれも入試までに対策が間に合わずに、希望する合格を得られないという、残念な結果にならない為に、何より早めの取り組みを心がけてください。そのためにもしっかりと計画的に「本気」で受験と向き合ってください。

皆さんは、中学校生活で何か「本気」に取り組んできたことがあるはずですか。何かに「本気」になれる人はそれ以外のことにも「本気」になれます。部活動や趣味に「本気」になれた人は、学校行事にも、普段の学習にもそつだったはずですが、そして受験勉強にも「本気」になれます。自分が「本気」になれたことには、その結果にも納得できます。逆に、中途半端に取り組んだことには、自分自身も納得できないし、1つのことが中途半端に終われば、他のことも中途半端になってしまいがちです。是非、皆さんは、今から「本気」に高校受験と取り組んでください。「本気」で頑張った時、体は疲れていても心の中ではさわやかな気分になるものです。是非、そのさわやかな疲れを感じてほしい

と思います。

ところで、富田キャンパスでは、1学期の最後の2日間、3年に1度の学校祭「富キャン祭」を実施しました。クラス、部活動、同好会あるいは、有志で、短い準備時間にも関わらず、それぞれ工夫を凝らした催し物で、とても充実した楽しい2日間となりました。2日目の公開日には大勢の方に来校いただき、本校の生徒と共に喜んでいただくことができました。詳しい報告は次号でさせていただきます。予定です。

「富キャン祭」のキャンは、「can plus」ではなく、英単語の「can」からとりました。「やる気があれば何でもできる」という意欲と自分たちに秘められた可能性を表現しています。高校生活では、様々な活

ポスター
進学コース1年3組
松葉美帆子さん(毛野中)の作品

令和元年度 富キャン祭のテーマは

「笑顔満祭」
に決定しました!

松葉美 美帆子さん (特選2-1)

▲テーマ
特別進学コース2年1組
亀田凛さん(足利二中)の作品



動を通して、とても充実した日々となることも、たくさんさんの困難にぶつかることも多くあります。計画通りに物事が進まなかったり、あきらめてしまいたくなること、にぶつかったり、時には、仲間とのやり取りの中でぶつかり合ったり、課題を乗り越えなくてはならない場面に幾度も遭遇することになります。しかし、そうした課題を乗り越えてこそ味わえる達成感、充実感が、これからの人生を生きる力を育てるのです。

「自分には無理」、「自分にはできない」と、できない理由を考えるのではなく、自分の考え方を冷静に見つめて、「どうすればできるかもしれない」と、できるための工夫をして、何事にも挑戦することが大切です。クラスや部活動の仲間とともに「学び合っ心」、「支え合っ心」、「高め合っ心」を大切に、無理だと思わず、いろんなことに挑戦することで、人間的に大きく成長します。

本校は、生徒一人ひとりの夢が実現できる、あるいは夢の実現に近づけることができる学校でありたいと考えています。その為に、安心してのびのびとした学校生活を送り、3年間で自分の可能性を大きく伸ばすとともに、高い目標に向けた進路実現ができる学校となるべく、教職員一同きめ細かな指導を行っていきます。ぜひ、「本気」になれる意欲に満ちた皆さんの入学を心待ちにしています。

富田キャンパスへようこそ!

新入生の抱負

平成31年度入学式が4月8日に行われ、富田キャンパスでは121名の新入生を迎えました。特別進学コース1年1組の伊藤愛華さん(白鷗足利中)

が新入生代表として、誓いの言葉を述べました。新入生たちは、高校生活への期待と抱負を次のように述べています。



特別進学コース1年1組



進学コース1年1組 猪野 竜平 (白鷗足利中)

本校に入学し、とても充実した高校生活がスタートしました。

高校での勉強は、中学までは比べ物にならないくらい、覚えなければならぬことがたくさんあります。僕は、電車通学をしているので、電車に乗っている時間を有効活用し、英単語を覚えるようにしています。また、クラブでは、切磋琢磨できる友人もたくさんできました。毎日、友人と勉強を教え合ったり、休み時間にいろいろ話をしたりする

のも、高校生活の楽しみの一つです。

部活動は陸上競技部に入部しました。練習場所が本校舎なので、放課後になると、富田キャンパスから移動をしなければなりません。大変ですが、顧問の先生や先輩方のおかげで、日々練習に励むことができています。

今、僕が「文武両道」を目指して高校生活を送れているのは、学業にも部活動にも励める素晴らしい環境や友人たちに恵まれているからだと思っています。そのことに感謝の気持ちを忘れず、「PLUS ULTRA」さらに向こうへの精神のもと、前進していける三年間にしたいと思います。



進学コース1年2組 北 彩乃 (足利西中)

高校生になり、環境が大きく変化しました。その中で頑張りたいことが3つあります。

1つ目は、勉強です。高校で初めての定期試験を終え、良かった点や反省点がいくつか見えました。それらを踏まえて今後の定期試験に臨んでいきたいと思っています。

2つ目は、校外での活動です。私はボランティア活動の経験がないため、高校入学を機にボランティア活動を始め、地域社会と関わり貢献していきたいと思っています。また、小

学生の時から続けている歌舞伎も頑張りたいと思います。日本の魅力の一つである歌舞伎の美しさや面白さを伝えていきたいと思えます。

3つ目は、チャレンジすることです。なぜなら、何事にも恐れず積極的にチャレンジすることで、自分の可能性を広げ、自分自身を人間的に成長させることができると思うからです。

新しい環境の中で、多くの人とコミュニケーションを図り、色々なことに挑戦し、富キャン生として、そして人間として、自分を成長させていけるよう頑張りたいと思います。



進学コース1年3組 松葉 美帆子 (毛野中)

私はこれから3年間の高校生活を、「両立」という言葉を胸にして、頑張りたいと思います。

本校に入学した理由の一つとして合唱部に入部したいという思いがありました。難しい曲が多く大変ですが、先輩に少しでも近づけるよう練習を始め、早くから充実した高校生活を送っています。さらに、学力の向上も同じく重要です。高校での学習は今までは異なり、自分から学ぼうとする意識をもち続けることが大切になると思います。

授業をただ聞いていただけで、自分が常に受け身の立場になっているような学習では、学力が身につかず、どんどんまわりについていけなくなってしまうからです。だから、自分に合った独自の勉強法を確立して理解を深めていくことを目

標に、毎日努力を積み重ね、将来へつなげていきたいと思っています。

新しい環境での忙しい日々は、一日一日とても疲れます。しかし、その生活の中で「両立」するための工夫を見いだしていくことで、忙しさを充実に変換できるような人に成長したいです。



特別進学コース1年1組 匠 目黒 (邑楽南中)

高校に入学し、クラスの友人たちに恵まれ、授業中でも休み時間でも楽しく過ごせることができている。しかし、中学生の頃とは異なり、これまでの環境や学習内容が大きく変化し、毎日が忙しく感じます。早くこの状況に慣れ、充実した高校生活を送ってきたいです。そのためにも、次の3つの目標を掲げ書いていきたいと思っています。

1つ目は、何事にも挑戦することです。何もしないで後悔するよりも、挑戦して後悔した方が自分の糧になると思います。

2つ目は、自学自習の定着です。私は原則毎日、自学自習室に残り、20時まで学習に励んでいます。予習や復習は毎日欠かさず徹底的に行っていきたいと思っています。

3つ目は、メリハリのある生活を送ることです。楽しむところはとことん楽しんで、集中して取り組む場面は、真面目にこなす対応力を身につけていきたいと思っています。これらのことを、高校3年間で継続していけるように頑張りたいです。

British Hills 語学研修

春休み中の3月20日から22日までの2泊3日の日程で、1年生の希望者を対象とした語学研修が行われました。福島県にあるブリティッシュヒルズは、中世英国の街並みを再現した研修施設で、ネイティブの講師による授業を通して生きた英語を学ぶと同時に、異文化やマナーに触れることができます。



新しい制服のデザインは?

授業では、英語でのディスカッションの表現を学んだあと、友達と話合って新しい学校の制服のデザインをしました。相手を説得したり、意見を聞いたりする方法を学びました。また、スコーン作りにも挑戦しました。最後はスピーチコンテストです。それぞれの選んだテーマについて自信を持って発表し、賞をもらった生徒はとても誇らしい顔をしていました。



スコーン作りに挑戦

授業以外のあらゆる場面で英語を使用することにより、今まで学んできたことを使って実際に「コミュニケーション」ができるということを実感し、大きな自信になりました。参加した生徒たちは、この経験を生かして、今後さらさら英語学習に励むことを誓っていました。

新入生歓迎球技大会

5月28日に、富田校舎グラウンドで新入生歓迎球技大会が実施されました。前日までの猛暑が心配されましたが、当日は気温もあまり上がらず、運動を行いやすい気候となりました。今年度は、ソフトボール・バレーボール・バスケットボール・ソフトテニスの4種目が行われました。1年生は上級生に矢報いるように、上級生は下級生に貫録を見せつけるように、白熱した戦いが繰り広げられていました。

結果は、3年生が最上級生の意地を見せ、ほとんどの種目で上位を占める形になりました。しかし、ソフトテニスで進学コース1年1組が優勝、バレーボールで特別進

令和元年度 新入生歓迎球技大会(富田校舎)結果

	優勝	準優勝	第3位	
ソフトボール	P3-1	P3-3	T2-1	P3-2
バレーボール	T2-2	P3-4	P2-4	P3-2
バスケットボール(男子)	P2-1	P2-4	P3-2	P3-4
バスケットボール(女子)	P3-2	P3-1	T2-1	P3-3
ソフトテニス	P1-1	P3-3	T1-1	P2-4



絶対に打つ!



激闘開始!

学コース2年2組が優勝、男子バスケットボールで進学コース2年1組が優勝するなど1・2年生の健闘も多く見られる場面が多くありました。

閉会式では、疲れ果てている生徒が多く見られましたが、大きな怪我をすることもなく、無事に終了する事ができ、充実した球技大会とすることができました。

アメリカ姉妹校との交流

6月19日から25日まで、アメリカ合衆国ウイスコンシン州にある姉妹校のマディソン・カントリー・デイスクール(MCDS)より教職員1名と留学生5名が来校しました。4月中旬よりすでに来校していたフロンソウエルズ君と合流する形で本校への訪問となります。



ESS同好会と交流しました

MCDSの生徒たちはそれぞれ、バディとなる本校生徒の家庭にホームステイしながら、バディのクラスで一緒に授業を受けました。アメリカと日本の授業スタイルの違いに当初は少々の戸惑いを感じていたようですが、日本に関心のある生徒たちであるだけに、すぐに日本の学校生活に打ち解けることができました。

また、校外学習として6月21日にはバディと共に日光市を訪れました。世界文化遺産の日光東照宮では「東照宮を見なければ、本当の美を知ったとは言えない。」とMCDSの日本語教師のカレン先生が説明をしながら、陽明門や五重塔、立ち並ぶ灯籠や杉並木などを見学し、MCDSの生徒は日本らしい景色に見とれていました。また、その後に訪れた中禅寺湖では湖畔で弁当を広げたり、童心に返ってスワンボートを楽しんだり

する姿が見られました。そして最後に訪れた華厳の滝では、悪天候が心配されたものの、綺麗に滝壺を見ることができました。日帰りのバスツアーであった為、大忙しの旅になりましたが、訪問先やバスの中では積極的に生徒同士の対話がなされ、日米双方の生徒が、教科書やメディアからは伺い知れない歴史や文化を肌で感じることを出来る一日となりました。

MCDSの生徒たちは、日本語の習得だけでなく、文化交流にも強い意欲を持っています。ライソン君はESS同好会にも参加し、4月にはイースターエッグの作り方を、本校生徒に教えてくれました。ESS同好会の生徒とMCDSの生徒は、以前から年賀状の交換などを通じて交流しています。本校の生徒にとっても、身を持って異文化を体験する機会となりました。



マディソン日光観光

MCDSの生徒は、アメリカの学校で日本語を選択して何年間も学んでいます。教科書やテキストだけでは、語学の学習には限界があるでしょう。今回の姉妹校訪問は、アメリカの教室で学んだ日本語を実際に使う貴重な機会となりました。

本校とマディソン・カントリー・デイスクールは10年以上に渡って姉妹校交流を続けています。今回の交流を通じて、国境を越えて新しい家族や友人ができました。この体験を今後に生かし、いつか

「男女共同参画に関する標語」表彰

また再会する日を夢見て、お互いに日本語と英語の学習にさらに前向きに取り組んで欲しいと思います。

6月29日に足利市民プラザ文化ホールにて、「男女共同参画に関する標語」表彰式が行われました。足利市は毎年、男女共同参画週間事業の一環として、市内の小中学校から「男女共同参画に関する標語」を募集しています。今年は七七八部の応募の中から、本校進学コース1年1組臼井悠夏さん(大平中)の作品が中高生の部で佳作に入選しました。



表彰を受ける臼井さん

受賞者は足利市長から表彰され、その後、全員で「ひと」と「ひと」が輝くまち宣言」を唱和しました。そして、改めて男女共同参画社会の意義と在り方について学び、考えることができたようです。

入選した臼井さんの作品は「共同を 学べる機会 家庭から」です。一人ひとりの個性を輝かせることのできる社会の実現に向けて、ぜひご家庭でも話題にしてみてください。



平成31年度 富田校舎 主な大学合格実績

国公立大学 58名合格

筑波大学 2名 明治大学 2名 東京理科大学 4名

富山大学(薬学科) 1名 青山学院大学 2名

電気通信大学 1名 立教大学 7名

金沢大学 1名 中央大学 3名

埼玉大学 3名 学習院大学 1名

茨城大学 3名 獨協医科大学(医・医) 2名

宇都宮大学 3名 津田塾大学 1名

群馬大学 13名 日本女子大学 2名

新潟大学 2名 自治医科大学 1名

都留文科大 1名 東京薬科大学 4名

群馬県立女子大 5名 成蹊大学 3名

高崎経済大 1名 明治学院大 1名

群馬県立県民健康科学大 1名 獨協大 5名

その他 21名 芝浦工業大 4名

その他 21名 東洋大 5名

その他 21名 日本大 3名

その他 21名 駒澤大 4名

その他 21名 専修大 2名

その他 21名 聖心女子大 3名

その他 21名 学習院女子大 1名

その他 21名 白鷗大 11名

その他 21名 早稲田大 1名

その他 21名 上智大 2名

私立大学 321名合格

大学校 2名合格

防衛大 2名

その他 139名

卒業生からの声



特別選抜コース 3年1組卒 大手 あみさん (藪塚本町中)

早稲田大学人間科学部 合格

富キャンでの3年間は大切な仲間と、真摯に向き合ってくたさる先生方に囲まれた、とても充実した時間でした。週6日みっちり組み込まれた授業と数多くの学校行事によって学習と遊びのメリハリができていたように思います。厳しくも身になる授業を受ける中で、クラスメイトと共に切磋琢磨しながら毎日学習に励んでいました。

受験については、どんな大学でも目標とするのに遅すぎるといふことはありません。諦めないで、勉強を続けましょう。不安に押しつぶされそうな時は是非、第1志望の大学に通っている自分をイメージしてみてください。ワクワク感を持って勉強に励めばきっと笑顔で高校の卒業式、そして大学の入学式を迎えられると思います。



進学コース 3年2組卒 西村 美咲さん (佐野北中)

宇都宮大学教育学部 学校教育教員養成課程 合格

学校行事の中でも、特に3年生の

時の体育祭が印象に残っています。仲間と助け合うことの大切さ、励ましてくれる友人がいることの喜びを強く感じました。

私は、自分を追い込むために第1志望以外の大学を受けないと決めていました。3年生になってからの1年間、1日も欠かさず机に向かったことが私の自信となり、ほとんど緊張することなく受験することができました。「できることは全てやった」と受験当日に思えるように、勉強に本気で取り組んでみてくださいます。皆さんが積み上げてきたことが、当日、皆さんの足下を固め、背中を押してくれる存在となります。自分を信じて、仲間と励まし合いながら頑張ってください。心から応援しています。



進学コース 3年4組卒 加藤 颯さん (坂西中)

筑波大学理工学群物理学類 合格

不安を抱いたまま入学しましたが、日が経つにつれて友人もでき、今思うとあつという間の3年間で、球技大会や体育祭などの行事では、クラスの友人たちと協力し、競い合うことで、多くの賞を獲得することができました。また、2年時はSSHの最終年度であったため、課題研究を行いました。大学の先生方に直接指導していただく貴重な経験でした。これがきっかけで、自身の進路についてよく考えること

ができたと思います。行事だけでなく学習面においても、常に競い合う友人たちがいたからこそ充実した高校生活が送れました。そのような友人たちに会わせてくれた富田キャンパスには感謝しています。

新生徒会役員紹介

令和元年度の生徒会が去年10月の立会演説会を経て決定しました。

副会長	進学3-3 渡邊 旭
議長	進学2-2 持田 真衣
副議長	特進2-1 秋山 万鈴
書記	特進2-1 石川百々果
会計監査	進学3-4 下山 純凜
会計監査	進学3-2 多田 茉優
会計監査	進学3-4 櫻井 祥子
会計監査	進学3-4 東 優希
会計監査	特進3-1 笹川 優奈
会計監査	進学2-2 松本 花
会計監査	特進2-1 大川 葵衣

本年度は以上のメンバーで生徒会活動を務めます。よろしくお願ひします。

富キャンExpress vol.27題字の右側のカモメのロゴは富田キャンパス芸文イラスト同好会の生徒の作品です。
お忙しい中、原稿・写真等の協力ありがとうございました。

編集 富キャンExpress係
発行 白鷗大学足利高等学校富田校舎
足利市多田木町1067
電話 0284-91-2633
制作 足利印刷株式会社
発行 令和元年8月26日

この「製品」のFSC®ラベルは、世界の森林資源の責任ある利用を保証します。

ミックス 責任ある木質資源を使用した証 FSC® C110182